

トブゲー・ブータン首相の訪日（概要）

令和8(2026)年3月
外務省南西アジア課

- 3月12日～17日の日程でブータンのツェリン・トブゲー首相夫妻が実務訪問賓客として訪日。ブータン首相の訪日は、2018年以来 **8年ぶり**。
- **高市総理との首脳会談**のほか、**秋篠宮皇嗣同妃両殿下による御引見**、**外交関係樹立40周年記念レセプション**、**JETRO主催ビジネス・フォーラム**等を実施。



訪日の主な成果

日本側から、両国は皇室・王室のつながりや経済協力を基礎に強固な関係を築いてきたことに触れつつ、**ブータンの自律性・強靱性**を強化し、同国の安定と繁栄を確保していくことが「**自由で開かれたインド太平洋（FOIP）**」の実現に向けて重要であり、日本はそのための協力を引き続き行っていく旨伝達。
主な成果は以下のとおり。

<①社会・経済開発を通じた強靱性の強化>

- ◆ ブータンの首都ティンブー近郊に同国の中核となる「**王立感染症センター**」の建設を支援し（本年上半期目処で完成予定）、同センターを拠点に**感染症対策分野の人材育成**を行うことを確認。
- ◆ 山岳部における医療サービスへのアクセス問題等に対処すべく、**医療関連機材（MRI、CT、救急車等）の供与**や、**遠隔胎児モニターによるAI自動診断の普及に向けた取組**を進めることを表明。

<②ブータンの経済的自律性の強化>

- ◆ 地方部において日本企業による**AIデータセンター構築に向けた実証事業**を実施。
- ◆ GMC（ゲレフ・マインドフルネス・シティ）構想を含め、日本からの民間投資を促進するため、JETRO主催による**ビジネス・フォーラム**を開催。

<③外交関係樹立40周年を契機とした国民間の交流促進>

- ◆ ブータンにおける日本文化事業「**ブータン日本週間**」を始めとする周年認定事業などを通じ、日本とブータンの国民間の交流を促進していくことで一致。

(参考) トブゲー首相の訪日の主な日程

- 日ブータン友好議連主催夕食会（12日）
- 日ブータン首脳会談（13日）
- 秋篠宮皇嗣同妃両殿下による御引見（16日）
- ジェトロ主催のビジネス・フォーラム（16日）
- 国光外務副大臣によるトブゲー首相への表敬（16日）
- 国光外務副大臣主催外交関係樹立40周年記念レセプション（16日）



日ブータン首脳会談



JETRO主催
ビジネス・フォーラム



国光外務副大臣による表敬



外交関係樹立40周年記念
レセプション